2026年11月10日

各　位

会 社 名　株式会社クレハ
代表者名　代表取締役社長兼CEO　名武　克泰
コード番号　4023（東証プライム）
問合せ先　コーポレートコミュニケーション部
部長　古屋 大二郎
（TEL　03-3249-4651）

2027年3月期（通期）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年8月7日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

（1）2027年3月期通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上収益	コア営業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想　（A）	173,000	12,000	11,000	10,500	7,500	196.23
今回修正予想※（B）	176,000	16,000	13,500	13,000	9,000	235.43
増　減　額　（B-A）	3,000	4,000	2,500	2,500	1,500	
増　減　率　（%）	1.7	33.3	22.7	23.8	20.0	
（ご参考）前期実績（2026 年3月期）	161,688	14,470	△18,592	△18,310	△10,693	△267.14

※当社は、経常的な経営成績の明瞭性を高めるため、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（減損損失や構造改革費用、補助金収入等）を除いたコア営業利益を利益に関する管理指標として新たに採用しています。

（2）修正の理由

2027年3月期（通期）の連結業績予想につきましては、売上収益は、機能製品事業のPPS樹脂が自動車用途に加え、AIサーバー向け光コネクタ部品用途が好調なことにより売上が増加すること、環境事業が想定を上回る受注があったこと等により、前回予想を上回る見込みです。コア営業利益は、売上収益の増加による利益増および持分法利益の増加が見込まれること、またPVDFにおいて下期に実施する生産調整に伴い製造固定費の一部が期末在庫に計上されること等により、前回予想を上回る見込みです。これに伴い、営業利益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益も、前回予想を上回る見込みです。

なお、下期のコア営業利益および営業利益は、いわき事業所PVDF能力増強の一部設備償却が下期から開始することや販売費及び一般管理費が下期にずれ込むことなどにより、上期を下回る見込みです。

また、期末配当金は当初予想通りとしております。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以　上